

平成23年度
実施事業

事務事業名 登別市起業化支援事業補助金

区分	No	名称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	2	域内経済循環の基礎となる複合的産業基盤の形成
小分類	2	多様な分野の交流・連携による新たな産業の創出
主要な施策	1	創業活動の支援
事務事業番号	001	事業開始年度 平成 15 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別 一般会計

部 名	観光経済部	グループ名	商工労政グループ
-----	-------	-------	----------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	市内における起業化を支援することで、地域経済の活性化を図ることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成23年度の実績を具体的に記入してください)
	市内において、地域の資源や技術を活用した新たな地場産品の創出、新たな技術の事業化及び新たなサービスの提供を行う起業化の事業に対して、その要する経費の一部を補助した。 【補助事業の内容】 認定された事業について、次のとおり補助金を交付する。 ・補助率 補助事業に要する経費の2分の1以内 ・補助限度額 300万円以内 ・補助対象期間 2年以内 【事業実績】 補助件数なし
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	新たな創業や異分野事業への進出に対する支援は、地域経済の活性化・雇用の拡大に資することから、継続して実施する。今後は積極的な活用が図られるよう、広報等を通じて周知するほか、関係機関との連携を強化し、起業化への取組等を支援する。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	・登別市起業化支援事業実施要領 ・登別市起業化支援事業補助金交付要綱

事業費（財源内訳）の推移

《Plan・Do》

区分		単位	H22年度 決算	H23年度 決算	H24年度 当初予算	H25年度 見込	H26年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	3,000	0	3,000	3,000	3,000
事業費 合計			3,000	0	3,000	3,000	3,000

指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	22年度 実績	23年度 実績	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	起業化計画申請件数	件	目標値	2	2	2	2	2
			実績値	0	0			
	起業化計画認定件数	件	目標値	2	2	2	2	2
			実績値	0	0			

現況		《Check》
現状の状態、問題点、課題等《事業前》	具体的な対策、解決の方向性《事業後》	
課題等 ・起業に係る相談は数件あるものの、申請までに至らない状況となっている。 ・評価の方法等が統一されていない。	対策等 ・これまでの広報紙やホームページに加え、事業者へ送付する文書等の封入や商工会議所等へ協力依頼する。 ・事業計画内容により、個々の機関による評価によらず、審査委員会を設けて審査可能なよう改善する。	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について		
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 市の補助制度は維持しつつ、登別商工会議所との連携を図ることにより役割分担し、国や北海道との支援事業も活用する。
	民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について		
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 地域経済活性化のためには、地域資源を活かした新たな事業やサービスの創出が不可欠であり、これらの支援として補助事業を行う必要性は高い。
	市民アンケートの結果から必要性が高い	
	社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について		
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 起業自体は、当事者にとって大変リスクの大きいものであり、地域経済の活性化を図るため、それらへ支援することについては、やむを得ないものである。
	市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について		
目的を達成するための成果はあがっていますか？	成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 これまでに4件の補助金交付実績があるが、そのうち3件は現在も営業を続けている。とりわけ1事業者については、登別ブランド推奨品を多数認定される等、登別の顔として活躍している。
	市民、団体等の声から成果を感じられる	
	目に見える形で成果があがっている	
	成果の把握は困難である	

担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	新たな創業や異分野事業への進出に対する支援は、地域経済の活性化・雇用の拡大効果が見込まれるため継続するが、その性質上、事業者と市側の双方に相応のリスクが伴うことから、いたずらに要件緩和せず、積極的な活用促進を図るため、広報等の周知や関係機関との連携強化により支援する。
----	----------------------	--

行政評価会議による評価 《Check》

改善	備考	起業化や企業立地等に係る支援策を一元的に情報発信し、当市内進出を検討する企業等へのPRに努めること。
----	----	--